

山梨県の広報誌

# ふれあい

特集号

春

vol.56

巻頭 第47回信玄公祭り

エネルギーな  
信玄公を演じたい

俳優

渡辺 大さん

動画で  
見てみよう



## 第47回信玄公祭り

# エネルギツシユな信玄公を演じたい

山梨の春の風物詩、信玄公祭り。47回目を迎える今年は4月6日(金)〜8日(日)にわたり開催します。世界一の武者行列を率いるのは、俳優の渡辺大さん。信玄公役に懸ける意気込みや、信玄公、山梨に対する思いを伺いました。

俳優

**渡辺 大さん**

*Dai Watanabe*

1984年8月1日生まれ。東京都出身。  
2002年にTXスペシャルドラマ「壬生義士伝〜新撰組でいちばん強かった男〜」で俳優デビュー。  
映画・ドラマに多数出演。4月からNHK-BS時代劇「鳴門秘帖」にも出演。2018年公開予定の山梨を舞台にした映画「ウスケボーイズ」では主演を務めている。

動画で見てみよう! 渡辺さんのインタビュー

①スマートフォンまたはタブレットに「Layar」のARアプリをダウンロード(無料)②アプリを起動③右の写真にカざした後、タップすると動画が再生されます。



Layar(レイヤー)

撮影協力:高津装飾美術株式会社



## 都会では味わえない 山梨でのひととき

山梨を舞台にした映画「ウスケボーイズ」(今年公開予定)の撮影のため、昨年は長期間山梨に滞在し、県内各地を巡りました。実在のワイン醸造家の奮闘を描いたストーリーだったので、北杜市のブドウ畑にも何度も足を運びました。八ヶ岳の麓にある北杜市周辺には以前から仕事やプライベートでよく行きましたし、知人も住んでいるので親近感を持っています。撮影中は、毎日のように山梨のワインを飲んでいました。私はこれまで国産ワインのことをあまり知らなかったのですが、こんなにおいしいワインがあるのかと改めて驚きました。撮影が終わってからもプライベートで山梨



のワイナリーを訪れるほど、山梨のワインの魅力にほれ込み、今では、自宅にお客さんが来たときにワインの説明をしながら振る舞っています。

他にも富士山や甲斐駒ヶ岳の登山に挑戦しました。また、オートキャンプをしたときは、取れたてのレタスを川で洗って食べたり、自然の中で楽しい時間を過ごしたりと、都会では体験することができない思い出が山梨にはあります。

## 山梨へ、恩返し の気持ちを入れて

昨年7月には撮影中に武田信玄ゆかりの武田神社に行き、「山梨で撮影させていただきますので、よろしくお願います。また、戻ってきます」とお参りをしました。その後、今回の信玄公役のお話をいただいたときには、このお導きはすごいな、山梨にはご縁があるんだなと感じ、このつながりを大切にしていきたいとつくづく思いました。

撮影中には、多くの山梨の皆さまにご協力をいただきました。信玄公祭りでは、全力

で武田信玄を演じ、恩返しができたらと思っています。

## エネルギーシユな信玄公を お見せします！

武田信玄を支えた軍師・山本勘助を演じてくださる升毅さんは「ウスケボーイズ」をはじめ、ドラマでも何度か共演させてもらっています。今回こういった形でご一緒できるのはとてもうれしく、楽しみにしています。当日は、2人のコンビネーションにより、息の合った出陣で祭りを盛り上げていきたいと思っています。



戦国時代を駆け抜けた武田信玄、上杉謙信、伊達政宗などといった名将たち。中でも武田信玄は、ただ単に戦が強いだけでなく、広い視野に立ち物事を客観的な視点で見ることができ、そんなイメージを大切にしたい上で、エネルギーシユな信玄公を演じたいと思っています。

私は乗馬をやっているので、馬に乗る躍動的な姿も見ていただき、皆さまにもそのエネルギーを伝えたいです。山梨の英雄である信玄公ですから、寄せられる期待も大きいと思います。山梨の皆さま、そして全国から信玄公祭りに来られた方々に、私の信玄公、信玄公祭りを見てよかった、と思ってもらえるように精一杯演じさせていただきます。



山本勘助役  
**升毅さん**  
*Takeshi Masu*

俳優。1955年12月9日生まれ。東京都出身。NHK連続テレビ小説、大河ドラマをはじめ、数々のドラマ、映画、舞台に出演。渡辺さんとは「ウスケボーイズ」など共演も多く、息の合った演技に期待。



第47回  
**信玄公祭り開催**  
現世に甦る、戦国の風。

4月6日(金)～8日(日)

**4月7日 甲州軍団出陣!**

**軍団集結** 午後3時35分～4時20分

【舞鶴城公園へ集結】

**信玄公サイクリングロードレース・**

**出陣を彩るパレード** 午後3時45分～4時50分

【平和通り】

自転車の模擬レース、伝統芸能、騎馬行列などが祭りを盛り上げる

**出陣式** 午後4時20分～4時50分

【舞鶴城公園特設ステージ】

※大型画面(地図★)で舞台の様子を中継

**軍団出陣** 午後4時50分～7時

【舞鶴城公園】▼甲府駅前▼平和通り▼城東通り▼

舞鶴城公園(スクランブル交差点)

**帰陣式** 午後7時～7時20分

【舞鶴城公園特設ステージ】



# 祭りを彩るイベント

4月6日(金)

湖衣姫コンテスト

午後5時～7時

【甲府駅北口よっちゃばれ広場】

4月7日(土)

スパー風林火山パフォーマンスコンテスト

午前10時～午後2時45分

【舞鶴城公園特設ステージ】

風林火山総踊り

午後4時15分～5時15分

【城東通り】

出陣を彩る戦国コスプレ

午後2時～3時

【県庁防災新館南側道路】

輝きの祭典「大宝飾展」

午前10時～午後7時

【県庁防災新館1階やまなしプラザ】

4月8日(日)

戦勝を祝う賑わいの城下町

午前9時～午後4時【舞鶴城公園および周辺】

剣道大野試合、空手演武会、子ども武者行列

KOFU×戦国BASARAトークショー

甲州寺子屋「恩賜林記念館」

第1部 午前10時30分～正午

「甲府城の近代化―廃城から現在まで―」

第2部 午後1時30分～3時

「武田信玄と織田信長」

# 同時開催イベント

出陣の宴

4月6日(金) 午後4時～8時

4月7日(土) 午前11時～午後6時

【甲府駅北口よっちゃばれ広場】

特産品販売、ゆるキャラ集合、戦国体験ぬり絵コーナーなど

信玄公を想う茶会

4月7日(土)・8日(日) 午前10時～午後3時

【甲府駅北口クリスタルアース前】

甲府の歴史や文化に触れ、交流に心む茶会

賑わいの城下町

4月7日(土) 午前10時～午後8時

4月8日(日) 午前10時～午後4時

【舞鶴城公園周辺】県産品の販売、屋台

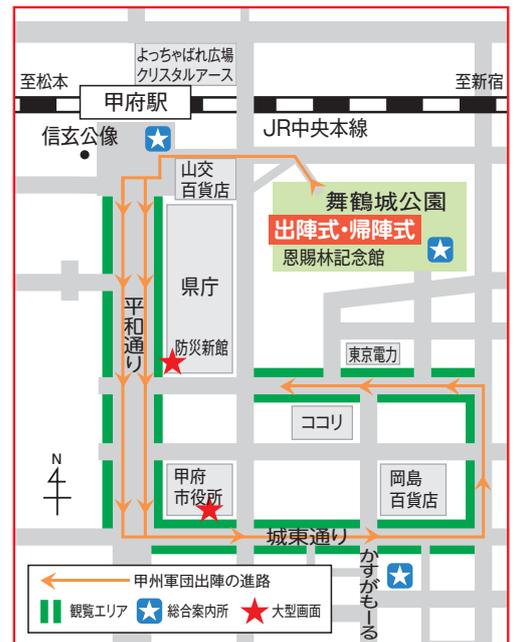
信玄グルメ横丁

4月7日(土) 午前10時～午後8時

4月8日(日) 午前10時～午後4時

【かすがもーる】

県内各地のグルメ集合、ミニステージでの音楽演奏など



※大型画面★で出陣の様子を放映します。  
 ※舞鶴城公園内は、4月7日(土)午後2時から一部エリアが立ち入り制限となります。

# 県民一人一人が情報発信大使に！

山梨には魅力あふれる地域資源がたくさんあります。これらを国内外のより多くの皆さんに知ってもらうためには、県民一人一人が情報発信していただく必要があります。ここでは、情報発信の強化に向けた県の取り組みと、本県の魅力や暮らしやすさなどの情報を、さまざまな活動を通して発信している県民を紹介します。

## 時代のニーズに合った情報発信の強化

県では、山梨の魅力や暮らしやすさなどを国内外に向けて広くPRしていくためホームページやスマートフォンなどのインターネット環境の整備に力を入れ、情報発信をしています。

### ホームページに7カ国語の自動翻訳機能を導入

県内で暮らす外国人への県政情報の提供や、海外へ向けた情報発信力の強化のため、ホームページに7カ国語（英語・ポルトガル語・韓国語・中国語・インドネシア語・フランス語・ベトナム語）の自動翻訳機能を導入。



韓国語の教育・子育てページ

インドネシア語のしごと・産業ページ

### スマートフォン向け観光アプリ「FUJISAN ACTIVITIES」

富士山をはじめとする県内の観光情報や現在地から観光スポットまでの経路検索などを、6カ国語（日本語・英語・中国語・韓国語・タイ語・インドネシア語）で提供。



FUJISAN ACTIVITIES QRコード



### 無料公衆無線LAN (Wi-Fi) スポットを整備

県有施設(43カ所)に無料公衆無線LAN(「山梨県Free Wi-Fi」)を整備。そのほか、観光客などが無料で利用できるWi-Fiスポットを全県的に整備する、産官民協同による「やまなしFree Wi-Fiプロジェクト」を推進。



※高等学校は、大規模災害が発生し避難所などが開設されたときのみの使用可

### 「なるほど山梨 データ学園」を連載

山梨に関する特徴的な統計データなどを、分かりやすいグラフや、親しみやすい漫画キャラクターの会話形式により、ホームページで連載。初回は、「水」「野菜」「健康」「読書」「ジュエリー(宝石)」をテーマに掲載中。



図3 ミネラルウォーターの生産量の推移の推移

年	生産量 (千リットル)
1985	0
1990	0
1995	0
2000	0
2005	0
2010	0
2011	0
2012	0
2013	0
2014	0
2015	0
2016	0
2017	0
2018	0
2019	0
2020	0
2021	0
2022	0
2023	0
2024	0
2025	0
2026	0
2027	0
2028	0
2029	0
2030	0
2031	0
2032	0
2033	0
2034	0
2035	0
2036	0
2037	0
2038	0
2039	0
2040	0
2041	0
2042	0
2043	0
2044	0
2045	0
2046	0
2047	0
2048	0
2049	0
2050	0

## 世界に向けて発信する山梨の可能性

山梨には美しい景色やおいしいフルーツ・ワインなどたくさん魅力があります。そんな山梨を海外に紹介しないともったいないと思ったのが、ブログを始めるきっかけでした。実際に自分で行ってみて気に入った場所や体験したこと、その地の歴史や文化などをブログに書き込み、四季折々の風景写真などを添えて発信しています。

ブログを始めて2年たちますが、今では毎日たくさん外国人が私のブログを訪れてくれるようになりました。山梨の素晴らしさを正しい英語で表記



半導体の工場だった建物のクリーンルームを活用し、フレッシュなワイン造りに取り組む甲州市のワイナリーを海外に紹介。  
海外メディアからの取材への対応、ホームページやパンフレットの英語表記の確認など、ネイティブの英語力を生かして県内企業と海外との橋渡しをしています。

closetomountfuji.wordpress

し、外国人が本当に欲しい情報を伝えることで山梨に関心を持つ人も増え「ここに行きたいけど、どうすればいい?」といった問い合わせも、よくもらいます。そんなときには情報と二緒に地図を作つて送ることもあります。  
最近では、山梨の産業の発展につながる取り組みもしています。ブログを見て山梨の企業に関心を持つくれた海外企業との橋渡し役を務めたり業務に必要な英語を教えたりするなど、世界へ向けて山梨の持つ可能性を発信しています。  
ぜひ、山梨の皆さんにも自分の暮らす山梨の素晴らしさをより深く知ってもらいたいと思います。



ウェブサイト  
「クレストウマウントフジ」運営  
デイビッド・エリスさん

## 充実した子育て環境の魅力を発信

一人目が生まれたとき育児に孤独を感じた私は、思いを共有できる仲間と集まるのが、子育てしやすい環境につながるかと考え、サークルを立ち上げました。現在は、週2、3回の外遊びや、季節に応じたさまざまなイベントを行うほか、山梨県子ども子育て会議の委員として、山梨の子育て環境の向上にも関わっています。

山梨は、全国的にみても子育て支援が充実しています。また、豊かな自然に恵まれ、地域には子育てへの理解がある人も多く、子育てをしやすい環境だと思います。こうしたことをサークル活動を通して、インターネットや口コミにより発信しています。実際、サークルのメンバーには、山梨の自然の中で子育てがしたいと移住してきた人も多く「山梨で子育てができることは本当に幸せだ」という声が聞かれます。

せっかくの子育て環境の素晴らしさも、情報を発信していかなければ伝わ



子育てサークル  
「風土記の丘プレーパーク」主幹  
泉 弘恵さん

りません。私たち一人一人が、子育てに不安を抱える人たちに情報を広めていくことで、よい循環が生まれ、山梨の子育て環境がさらによくなっていけばうれしいです。



みんなで材料を持ち寄って「風土記の丘プレーパーク」でみそ汁作り。サークルの活動状況、メンバーの募集、メンバー以外でも参加できるイベントのお知らせのほか、子育てに関するさまざまな情報を発信しています。

風土記の丘プレーパーク

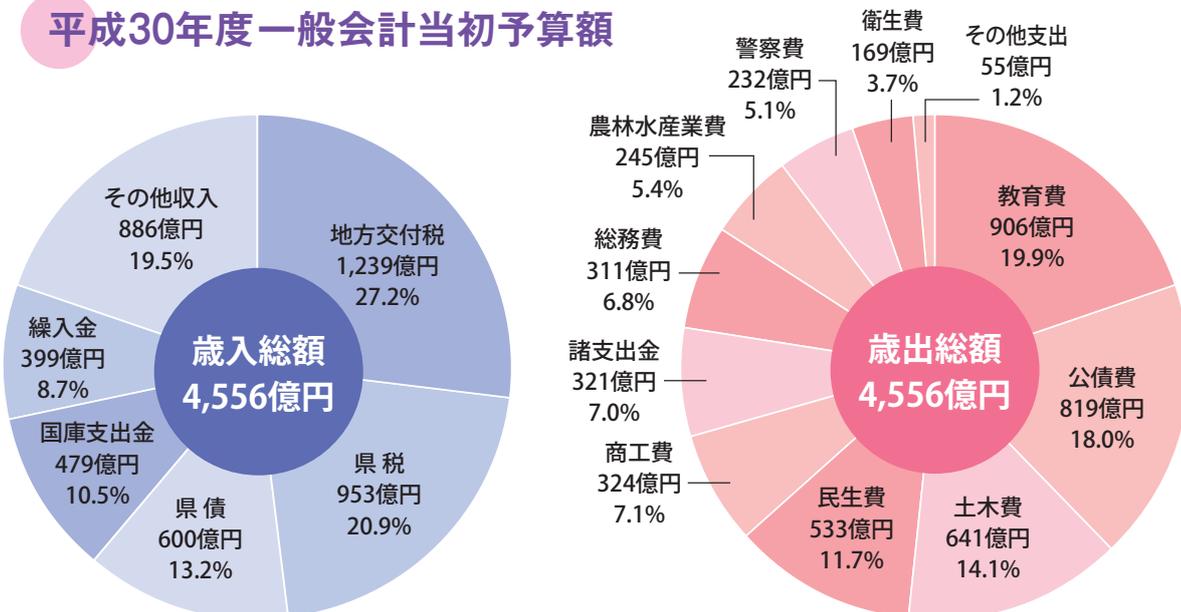
# 平成30年度予算が成立しました



## 予算編成のポイント

- 知事就任以来、すべての県民が明るく希望に満ち安心して暮らせる「輝き あんしん プラチナ社会」の実現に向け、産業間、地域間など多様な主体との連携のもと、様々な施策を展開してきました。
- 本年度においては、これまでの取り組みによって生まれてきた各分野の成果を更に拡大していくとともに、県民の皆様はその成果を「実感」していただくことを念頭におきながら、「ダイナミックやまなし総合計画」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく取り組みを、積極的に展開していきます。
- 特に、人口減少に歯止めをかけ、人口ビジョンに描く将来展望を実現するため、総合戦略に位置付けた施策については、これまでも積極的に展開してきましたが、本年度は、この取り組みをより一層強力に推進していきます。
- また、2年後に控えた東京オリンピック・パラリンピックの開催などを見据え、本県が誇るべき観光、農業、地場産業、水といった資源を地域の活性化につなげていく施策、産業を担う人材の育成や創業の支援、新技術の導入など、これからの本県の未来を切り開く施策については、大きな事業成果が得られるよう重点的に予算を投入しました。

## 平成30年度一般会計当初予算額



# 平成30年度予算の主要事業

## 1 やまなし創生推進プロジェクト

**地方創生推進交付金事業費** 4億7,859万円  
本県の特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生するための事業を実施。

**地域創生連携推進事業費** 1,259万円  
各地域県民センターにおいて官民協働で地域資源の発掘や魅力発信などを実施。

## 2 基幹産業発展・創造プロジェクト

**やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクト事業費** 1億5,874万円  
成長分野への進出に向けた県内企業の取り組みへの支援や求職者に対する就業支援など。

**市町村等工業団地整備促進事業費** 1億3,872万円  
本県への企業立地を促進するため、市町村などの工業団地造成の取り組みを支援。

**やまなし水素エネルギーフェア開催費** 126万円  
シンポジウムや燃料電池自動車・バス試乗会などを開催。

**山梨の未来を担う人材育成検討事業費** 256万円  
県の人材育成機関における中長期的な人材育成の方向性を産学官が連携して検討。

**中小企業採用活動サポート事業費** 668万円  
求人サイトを活用した中小企業の採用活動を支援。

**外国人留学生県内定着促進事業費** 129万円  
県内企業の人材確保のため、外国人留学生の県内定着を促進。

**甲府工業高等学校専攻科棟建設事業費** 5億79万円  
甲府工業高校に専攻科校舎を建設。

**大村智人材育成基金事業費** 2,053万円  
基金を活用し、高校生・大学生の留学や若手研究者の研究を支援。



地域経済の持続的な発展を図るため、県内企業の成長産業への参入や事業拡大を支援

**商工業振興資金貸付金預託金** 219億7,851万円  
中小企業の金融の円滑化を促進し、経営の安定化を図るため金融機関の協調を得て制度融資を実施。(起業を促進するため女性・若者・シニア・移住者向けに有利な融資枠を新たに設定)

**信用保証料補助金** 4,646万円  
中小企業者の県制度融資の借入時の負担軽減を図るため、信用保証料の一部を助成。(起業や新分野進出などを促進するため助成対象を拡大)

**新みらいファンド組成事業費** 10億円  
金融機関などとの連携による基金を設置し、新たな事業の創出に対して必要な資金を支援。

## 3 地域産業元気創造プロジェクト

**フランス・インバウンド観光推進事業費** 313万円  
本県の魅力をフランスの旅行会社などに紹介するツアーを実施。

**ジャポニスム2018参加事業費** 1,491万円  
日仏友好160周年に当たりフランスで開催される「日本博(ジャポニスム2018)」において「信玄公祭り in PARIS」などを実施。

**富士山登山巡回指導事業費** 97万円  
登山者の迷惑行為などを防止する巡回指導員を配置。

**富士スバルライン五合目周辺環境整備事業費** 3,480万円  
富士スバルロッジの跡地を展望園地として整備。

**安全登山推進事業費** 750万円  
登山の安全対策の体制を整備するとともに、登山者に対し普及啓発を実施。

**地域連携DMO事業費** 3,694万円  
やまなし観光推進機構(地域連携DMO)による観光産業の生産性向上を図る取り組みを実施。

**富士の国やまなし観光ネットリニューアル事業費** 4,023万円  
周遊・滞在型観光の推進を図るため、情報発信機能を強化。



本県の水の魅力をホームページなどで強力に情報発信

**「育水」やまなし推進事業費** 1,870万円  
本県の水の魅力を情報発信するとともに、企業などと連携し森林の保全などに資する事業を実施。

**通訳ガイド活用促進事業費** 338万円  
地域通訳案内士のスキルアップ研修とPRを実施し外国人観光客の受入体制を強化。

**東京オリンピック・パラリンピックやまなし認証材PR事業費** 3,261万円  
オリンピック・パラリンピック仮施設などの建設資材としてFSC認証材を供給。

**やまなし次世代林業推進事業費** 8,286万円  
県産材の供給力強化などを図るため、効率的な「一貫作業システム」やドローンを活用した新たな技術を導入。

## 木材加工流通施設設備整備事業費補助金

(平成29年度2月補正予算) 21億1,917万円

木材産業の競争力の強化と県産材の利用促進を図るため、新たに県内に進出する木材加工会社が行う大規模な設備整備に助成。

## シニア世代就農促進事業費補助金 638万円

就農への意欲、関心が高い県内外のシニア世代の就農を促進する取り組みに助成。

## やまなし次世代農業チャレンジ事業費 667万円

意欲ある農業者などと協働して低コスト化や、高品質化に資するIoTなどの先端技術の導入効果について現地実証を実施。

## 農業セーフティネットPR事業費 104万円

農業経営の安定化や農業者のリスク軽減を図る収入保険制度などをPR。

## GAP推進事業費 393万円

安全・安心な農産物を生産し、産地競争力の強化を図るためGAPの普及に向けた取り組みを実施。

## 農産物販路拡大支援事業費 7,172万円

マレーシア、シンガポールにおける常設の販売・情報発信拠点の設置や、インドネシアにおける輸出拡大のためのテスト輸出など。

## マス類新魚養殖技術確立事業費 428万円

水産技術センターで開発したマス類新魚「富士の介」の養殖試験など。

## 鳥獣保護管理人材確保・育成事業費 1,337万円

捕獲の担い手である狩猟免許所持者を確保・育成するための若手ハンターの確保に向けた現場体験など。

## 特定鳥獣適正管理費 1億7,729万円

ニホンジカの個体数調整のための捕獲や、市町村が実施する管理捕獲事業に対する助成など。



新たな販路の開拓や生産性の向上を図る取り組みにより、儲かる農業を展開

## ニホンジカ有効活用推進事業費 212万円

シカ肉のブランド化と消費拡大に向けた取り組みを実施。

## ワイン産地確立推進事業費 1億1,480万円

醸造用ぶどうの生産拡大、県産ワインの高品質化、消費拡大に向けた取り組みを推進。

## 山梨ワイン海外情報発信事業費 190万円

海外ジャーナリストを対象とした県内ワイナリーツアーを実施。

## ジュエリーやまなし活性化事業費補助金 322万円

県内外へ向けた情報発信、新たな販路開拓に向けた取り組みに助成。

## やまなしテキスタイルブランド化支援事業費補助金 300万円

優れた技術力を国内外に情報発信する取り組みに助成。

## 4 まなび・子育て環境創造プロジェクト

### 子育て日本一PR事業費 1,096万円

子育て世代の県内への移住を促進するため、全国トップクラスである本県の子育て支援策をPR。

### やまなし縁結びサポート事業費 2,628万円

新たに富士吉田市内に常設の出会いサポートセンターを設置するなど、結婚を希望する者を支援。

### 輝く女性応援事業費 145万円

女性が活躍できる職場環境づくりや女性の経営参画を推進。

### 産前産後ケアセンター事業費 3,582万円

産後間もない母親の支援などを行う産前産後ケアセンターの運営に対する助成や、支援内容についての情報提供など。

### 子宮頸がん検診受診率向上事業費 628万円

県内大学や工業団地において啓発イベントや無料検診を実施。

### やまなし子育て応援事業補助金 2億5,404万円

第2子以降の3歳未満児の保育料などの無料化に助成。

### やまなし子育て安心保育推進事業費 4,000万円

病児・病後児保育のための施設整備への助成や、施設の空き状況などをスマートフォンなどで確認できる機能をやまなし子育てネットに導入。

### 幼児自然体験活動推進事業費 56万円

幼児を心身ともに健やかに育てるため、自然体験活動を推進。



結婚・出産・子育てを通じた切れ目のない支援による「日本一健やかに子どもを育てる山梨」の一層の充実

### 愛宕山こどもの国将来ビジョン検討事業費 214万円

愛宕山こどもの国などの今後の方向性について検討。

### 子どもの心のケアに係る総合拠点整備事業費 5億5,573万円

発達障害などに係る高度な医療の提供と総合的な支援を行う拠点を整備。

### 子どもの貧困対策推進事業費 284万円

地域の実情に応じた効果的な貧困対策を推進。

### 子どもの学習支援事業費 1,222万円

生活困窮世帯の子どもの学習支援など。

## 〓実感、ダイナミックやまなしプロジェクト

- 高等学校等入学準備サポート事業費** 4,230万円  
国の奨学金給付に加え、県単独で入学に要する費用負担を軽減するための給付金を支給。
- 産業技術短期大学校等就学サポート事業費** 480万円  
経済的に余裕のない世帯の学生等の就学を支援するため、給付金を支給。
- 学力向上総合対策事業費** 1億4,407万円  
学校と市町村との連携による授業改善や家庭学習の一層の定着に向けた取り組みを推進。
- 峡南地域単位制・総合制高校建設事業費** 4億4,686万円  
増穂商業高校、市川高校及び峡南高校を再編し、単位制の総合制高校を設置。

## 5 健やか・快適環境創造プロジェクト

- 介護基盤整備等事業費補助金** 1億8,783万円  
市町村が行う介護施設の整備に助成。
- 介護人材確保・定着対策魅力発信事業費** 288万円  
介護職の魅力発信を行うアンバサダーの設置や合同入職式の開催など。
- 次世代型農福連携パワーアップ事業費** 1,222万円  
障害者の経済的自立を支援するため、障害者の農業分野への就労を促進。
- 障害者芸術・文化活動普及事業費** 395万円  
障害者の芸術及び文化活動への参加を支援するコーディネーターの設置など。
- 自殺対策総合事業費** 5,077万円  
市町村や民間団体などと連携した自殺対策を総合的かつ計画的に推進。
- 特定行為研修指定機関体制整備事業費補助金** 211万円  
手順書により一定の診療の補助を行う看護師を養成する取り組みに助成。
- やまなし健康寿命延伸プロジェクト推進事業費補助金** 300万円  
市町村が行う健康寿命の延伸を図る先進的な取り組みに助成。
- 肝がん・重度肝硬変入院治療助成事業費** 656万円  
肝がん・重度肝硬変患者の長期入院治療費を助成。
- がん対策強化事業費** 1,083万円  
がん検診受診率の向上、がん患者への支援などの取り組みを実施。

## 6 安全安心・交流基盤創造プロジェクト

- 地域防災力強化推進事業費** 583万円  
地域防災力を強化するため、地区防災計画の策定支援などを通じ、地域の災害特性を踏まえた自発的な取り組みを推進。
- ドローン活用推進事業費** 318万円  
地域の防災拠点となる合同庁舎などに災害時の情報収集などを行うドローンを整備。
- 明日の建設産業を考える山梨会議開催費** 51万円  
今後の建設産業の在り方を検討する会議を開催。
- やまなしリニア魅力発信事業費** 367万円  
やまなしリニアフェスの開催や、海外に影響力のあるブロガーの招へいなど。

- やまびこ支援学校建設事業費** 4億7,690万円  
教育環境の充実を図るため、やまびこ支援学校を移転改築。
- 東京オリンピック・パラリンピック機運醸成推進事業費補助金** 550万円  
ホストタウン登録市町村と競技団体などの協働事業に助成。
- 東京オリンピック・パラリンピック受入体制整備資金貸付金** 5億円  
ホストタウンに登録された市町村が行う施設整備に資金を貸付。
- 総合球技場基本計画策定費** 121万円  
総合球技場の基本計画を策定。
- 文化芸術基本条例検討費** 55万円  
文化芸術を推進するための条例制定を検討。



若年層に向け、本県で暮らす魅力をホームページなどで強力に情報発信

- アレルギー疾患対策事業費** 157万円  
アレルギー疾患の発症・重症化予防などを図る対策を推進。
- 空き家対策総合事業費** 628万円  
インスペクション(建物状況調査)への支援や無料相談会の開催など。
- 食による地域の魅力再発見事業費** 645万円  
特色ある郷土食などを「やまなしの食」に認定し、次世代へ継承するとともに、地域活性化につながる取り組みを実施。
- 「やまなしで働く魅力」若者座談会開催事業費** 130万円  
若年世代の定住を促進するため、高校生・大学生などが本県で働く魅力を考える座談会を県内外で開催。
- 鉄道通学支援による人口転出抑制実証事業費** 1,750万円  
市町村が行う県外大学などへの通学者の定期券購入支援事業に助成。
- 「リニア環境未来都市」整備事業費** 384万円  
駅周辺の基本計画を策定。
- 快適環境エコライフ県民運動推進事業費** 387万円  
アプリ版環境家計簿などでエコライフ県民運動を推進。

- リニア沿線地域活性化支援事業資金貸付金** 20億円  
建設に伴う影響を緩和し、住民の利便性向上につながる施設整備に資金を貸付。
- 先進バス交通技術導入促進事業費** 115万円  
先進的なバス交通技術導入に向けた研究会を開催。
- 多分野連携・次世代型交通サービス検討事業費** 172万円  
交通、福祉など幅広い分野や事業主体が連携した新たな交通サービスなどを検討。
- 安全で快適な自転車利用環境創出事業費** 78万円  
自転車を活用した地域活性化を図るため、地域の特色を活かした自転車活用推進計画を策定。

【問い合わせ先】 財政課 TEL 055-223-1382 FAX 055-223-1385

山梨 財政課

検索

漫画「リニアで変わるやまなしの姿」  
登場キャラクター



ピョン吉  
ヒロシが開発した万能人工知能ツール



ヒロシ  
発明家



ヒカル  
ヒロシの息子で小学生



京子  
旅館の女将



キョウカ  
京子の娘



エルザ  
観光で山梨にきた  
フランス人



ゴリライモ  
(五利良 イモ太郎)  
医療機器の開発者



ゴリ作  
(五利良 作太郎)  
ゴリライモの息子



ウメヤ  
実業家



吉野さん一家  
ヒロシの家のお隣さん

リニアで変わるやまなしの姿



あらすじ

時は、リニア中央新幹線が開業してから10年後の2037年。15年ぶりにアメリカから山梨に戻ってきたヒロシ(ど根性ガエルの主人公)とその息子のヒカル。2人の目を通してリニアで変わる、やまなしの姿を描いていく。

前号(第1回)では、リニアに初めて乗る2人が、品川から甲府まで約25分で移動できるようになったことを、ピョン吉から知らされ驚いた。

今号では、品川駅で会ったウメヤと、時間短縮によって広がるビジネスチャンスについて話す。

作:吉沢やすみ 作画:石川森彦



万能AIとして生まれ変わったボクが  
リニア中央新幹線の開業によって  
変わる山梨の姿について説明するよ!

## ピョン吉の リニア豆知識

### リニアを使った通勤・通学

- リニア中央新幹線ができて、東京までの移動時間が大幅に短くなったから、県内から東京への通勤や通学が楽になったんだ。
- だから、リニアを使って、東京の職場や学校へ通う人が増えているんだ。



### 移動する人々の増加と 新たなビジネスチャンス

- 東京や名古屋に行きやすくなったから、新しい玄関口となったリニア駅周辺を中心に、人々の往来が活発になっているんだ。
- 人がたくさん山梨に来たり、山梨から出かけるようになったから、製造業やサービス業、観光業などで新たなビジネスチャンスが生まれているよ。



### 研究や開発の拠点

- 新しい製品の研究や開発を行う時には、情報収集も重要なんだ。
- 生きた情報を得るためには、ネット越しだけでなく、実際に会って話を聞くことも大切って言われているよ。
- リニアができて、本社にも工場にも、いろいろなところにすぐに行けるようになったんだ。

### 豆知識で学んだことで クイズに挑戦してみよう!

QRコードを読み込んで、  
ピョン吉AIのサイトに  
アクセスしよう!



つづきは、「ふれあい vol.57」(平成30年7月1日発行)に掲載します。



# やまなし サイエンスラボ

山梨の産業の活性化や県民生活の  
向上を目指す試験研究機関の紹介

vol. 4 畜産酪農技術センター



## LEDライトを利用した技術開発で

## 養鶏産業の発展を担う

畜産酪農技術センターでは、山梨の養鶏産業のさらなる発展を目指しLED単波長を利用した、肉用鶏の生産性向上技術の開発に取り組んでいます。

### 地域に根差した試験研究と ブランド食肉の開発

当センターは、昭和11年に山梨県立種畜場として開設、その後、分場などの組織再編を経て、昭和37年に山梨県畜産試験場、山梨県酪農試験場となりました。平成29年4月からは、二つの試験場を統合し、名称も山梨県畜産酪農技術センターと改め、県内の畜産業・酪農業の振興に向けた試験研究に取り組んでいます。

センターには、養豚科と養鶏科のほか、長坂支所に乳肉用牛科と草地環境科があり、家畜の高品質・低コスト化を図るための試験研究などを行っています。また、甲州富士桜ポーク、甲州地どり、甲州類落鶏、甲州牛などのブランド

食肉の研究開発にも携わっています。

### LED単波長の研究で 広がる養鶏産業の可能性

私が所属する養鶏科では、近年、肉用鶏に青色や緑色のLED単波長を照射することで、発育や肉質などにどのような影響を及ぼすかを調査し、出荷までの日数の短縮化など、生産効率の向上を図る研究に取り組んでいます。

鶏は光に対する感受性が高いため、かねてから光の活用は着目されてきました。以前は、白熱電球を用いて点灯時間や明るさの調整に関する研究を行っていましたが、さまざまな波長が含まれているため、光の効果がはつきり解明できませんでした。しかし近年LEDライトが開発されたことで、単一波長の



畜産酪農技術センター  
養鶏科  
小林 那美香 技師



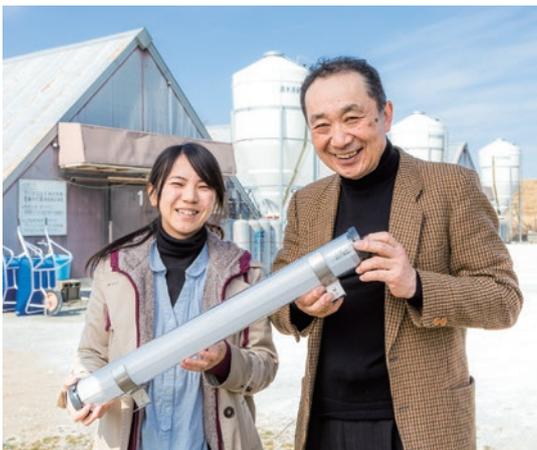
健康でおいしい  
鶏を育てるため  
LEDの技術に  
期待しています



アートファーマー  
三尾 馨さん

養鶏業を始めて12年になりますが、センターにはいつも貴重なアドバイスをいただいています。今回のLEDを利用した技術も目からうろこが落ちる思いで、実証試験に協力させてもらっています。現在、1回目の実証試験の最中ですが、この技術が生産効率の向上につながっていくことを大いに期待しています。

山梨は、畜産業が盛んなスイスに似たところがあり、畜産に適していると感じています。今後も、センターと協力して、ここ山梨で健康でおいしい鶏を育てていきたいと思っています。



センター職員は、現場の声を研究に生かすため、定期的に生産農家を訪問。日頃から率直な意見交換を行うことで、協力関係を深めている。手に持っているのは、実証試験に使用しているLEDライト

## 畜産酪農技術センター



【問い合わせ先】

TEL 055-273-6441 FAX 055-273-9423

山梨 畜産酪農技術センター

検索



鶏舎の中でLEDの照射を行い、発育や肉質などへの影響を調査。現在45日～50日を要している出荷までの日数が短縮化され、鶏舎回転率の向上や生産コストの削減が期待できる

通常の白熱電球(上) 緑色LED(中) 青色LED(下)



## 健康な鶏を育て おいしい鶏肉を消費者へ

照射が可能になり、鶏への影響を細かく調査できるようになりました。現在は、研究で得られた成果を検証するため、生産農家で実証試験を行っています。今後は、複数の色の光の混合やLED照射と効率的な飼料のマッチングについても研究を進め、さらなる生産性の向上を目指していきます。

LED単波長を利用する研究は、全国的にも先進的な取り組みで、本県と「包括的研究教育協力に関する覚書」を締結している日本獣医生命科学大学と連携して進めています。大学には単波長効果のメカニズムや細かいデー

タ分析などについて協力してもらい、センターでは科学的根拠に基づいた研究を深めています。

私たちは、生産現場の声を取り入れて研究を行い、生産者につないでいくことを目指しています。今後も、本県の養鶏産業の発展に貢献し、県民や観光客に安全でおいしい鶏肉を食べていただけるよう、研究を行っていきます。



鶏舎内の鶏の健康状態を観察



[シュン!]

# 瞬

やまなしの

vol.  
16

ゆつくりと自分を見つめ直したり  
自然とつながれる場所でありたい

「古民家ゲストハウスあわ」経営  
**奈良 美緒さん**



美緒さんが理想とするのは、イタリアにある「アルベルゴ・ディ・フーズ」というスタイル。「集落全体が一つの宿泊エリアとなっていて、例えば、同じ集落内にあるAさん宅で民泊し、Bさんのレストランで朝食をとり、Cさんの工房で陶芸体験をするという感じ。地元の皆さんと一緒に、そんな街をつくってほしいなと思っています」

古民家ゲストハウスあわ

検索



2階の宿泊室。宿泊客には、伝統的な日本家屋に興味のある外国人も多い。「昨年の晩秋に来られたドイツ人の建築家は、『とても寒かったけれど、この家の造作や建具は素晴らしく、見ているうちに寒さも忘れてしまった。泊まることができてよかった』と一言くださって、こちらの方が感激しました」



「前の住人が、雪見障子のガラスをステンドグラスに替え たんです。皆さん『すてきですね』って、言ってくれます」

玄関を開けると、「あわ」の看板が出迎えてくれる。

## 生まれ故郷の都留で 古民家ゲストハウスをオープン

県外の大学で教育学を学び、卒業後は東京の人材教育コンサルティング会社に就職した奈良美緒さん。「仕事は楽しくやりがいもあったのですがとにかくハードワークで、毎日朝から晩まで予定が詰まっているような状態。そんな暮らし方、働き方に、いつしか疑問を抱くようになっていきました」

5年弱の会社員生活に終止符を打ち、生まれ故郷の都留に帰ってきたのは、2016年6月のこと。改めて、自然が豊かで人も優しく、時間がゆったりと流れている都留の心地よさに気付き、「誰もががふと立ち寄って思いを語ったり、自分を見つめ直したり、単純に心と体を休められる場所が、ここ都留にあつたらいい」という思いを持つようになったと言います。

ちょうどそのころ、市内に築80年の空き家を購入して移住していた友人が、県外へ引っ越すことになり、その家で暮らすようになった美緒さん。友人の勧めもあり、2017年4月、思いの実現に向けて「古民家ゲストハウスあわ」をオープンしました。

## 広く発信していきたい 離れて気付いた都留の魅力

「古民家ゲストハウスあわ」には、国内外からの宿泊客だけでなく、民泊経営を目指して美緒さんのアドバイスを求める人、地域おこしの一環としてイベントを企画している地元の学生など、いろいろな人が入れ代わり立ち代わりやって来ます。「ゲストハウスというより、よろず相談所みたいですよね」と屈託のない笑顔で話す美緒さん。日々、地元の方たちと積極的に触れ合い、故郷・都留に新しい風を吹き込んでいます。

「ずっと『何もない』と思っていたのに外へ出て戻ってみたら、都留って、活動的な人がたくさんいて、街角や路地裏には面白いものがいっぱいあって、すごく魅力的な街なのだと思ってきました。今、市役所や地元の方たちと、『観光』をキーワードに都留の魅力を考えるプロジェクトを立ち上げ、いろいろな企画を練っています。都留の魅力をどんどん発掘し、広く発信していきたいと思っていますので楽しみにしてください」と語る美緒さんの瞳は、輝いていました。

県下初の新聞を発行し、県民文化の向上に貢献

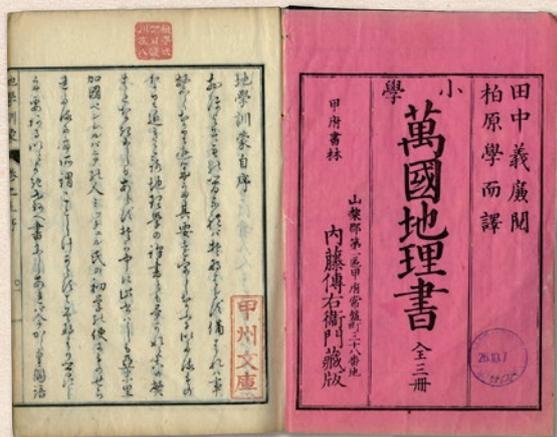
# 内藤伝右衛門

1844-  
1906

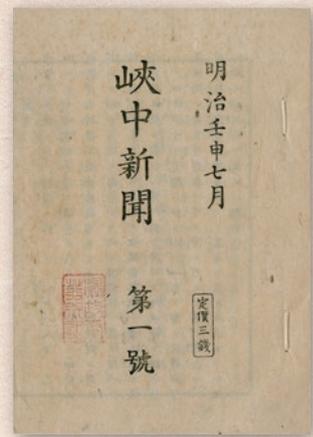
(山梨県立博物館蔵)



『山梨日日新聞』の前身『こちゅうぶん峡中新聞』を発行し  
日刊紙に育て上げた内藤伝右衛門。  
活版印刷術をいち早く導入し  
県民に新聞を広めるとともに  
教科書や『甲斐国志』など多数の書籍を出版し  
県民文化の向上に寄与した。



『小学万国地理書』(山梨県立博物館蔵)



『峡中新聞』第1号(山梨県立博物館蔵)

## 才色兼備の養母の下で 訓育を受け、国学を学ぶ

内藤伝右衛門（幼名・猪之甫）は1844（弘化元）年、山梨郡八幡北村（現・山梨市）の農家・手塚伊左衛門の家に生まれ、生後間もなく甲府八日町の内藤伝右衛門、満寿夫妻の養子となった。内藤家は屋号を「藤屋」といい絵草子という絵を主とした印刷物や古本、古着、古道具類、布地・反物など幅広く商っていた。店は、養父・伝右衛門が病身であったため、養母・満寿が取り仕切っていた。

1860（万延元）年、養父の死去に伴い、猪之甫は16歳で二代目・伝右衛門を襲名し家業を継ぐ。それまで通っていた漢学者・山伊之助の塾をやめ、幼少期から向学心が強く、国学を学んでいた満寿から教育を受けるようになった。

## 文明開化が叫ばれる中 「峡中新聞」を創刊

1870（明治3）年に甲府県権知事に着任した土肥謙蔵は、国学を通して満寿や伝右衛門と知り合い、たびたび藤屋を訪れては国学を論じていた。

一方、新たな国家の基礎固めを終えた明治新政府は、全国民へ政策の周知と徹底を図るため新聞の発刊を推奨していた。本県でも、土肥県令の指示により計画が進められ、県庁学務課が記事を集め体裁を整え、藤屋が印刷と頒布を担うこととなった。伝右衛門は、先に発行されていた『郵便報知新聞』の発行元で、東京日本橋の横山町三丁目で書籍商を営む和泉屋太田金右衛門から新聞事業について多くのアドバイスを受けた。その後、創業資金を捻出したり、当時甲府にいなかった板木師を東京から連れてきたりして

1872（明治5）年7月1日、本県最初の新聞『峡中新聞』を発行した。

1873（明治6）年1月、藤村紫朗権令（後の県令）が着任すると、『峡中新聞』の発行権の一切が県から伝右衛門に譲られ、民営新聞が誕生した。同年4月発行の9号から『甲府新聞』と名を改め、県の補助金を得て活版印刷術をいち早く導入し、7月以降は月8回発行するようになった。

また、同年に学制の施行によって県内にも小学校設立が相次いだ。伝右衛門は素早く学校に目を向け、師範学校や小学校の教科書を出版し、県内外の教材普及にも貢献した。

## 「初版甲斐国志」をはじめ 100種近い良書を出版

藤村県令の下、洋風建築による新市街の整備が進められる中、伝右衛門も1875（明治8）年5月、その一角に新社屋を建設し、新聞と出版の事業を精力的に展開した。1876（明治9）年2月、『甲府新聞』を『甲府日日新聞』と改題するとともに、日刊紙として発行した。1878（明治11）年には女性の文化向上を図るために、婦人新聞の先駆け



明治28年 従業員との集合写真。2列目中央に伝右衛門と養母・満寿（山梨県立博物館蔵）

となる『をとめ新聞』も発刊した。

一方、「温故堂」の名で『初版甲斐国志』をはじめとする100種ほどの書籍を出版するほか、書籍縦覧館（有料図書館）を開設して図書の閲覧を啓蒙した。また、甲府市内の9カ所に投書箱を設けて新聞紙上に掲載する投書を募集し、採用者には賞与金を贈るなど、斬新なアイデアで本県の文化向上に努めた。

1879（明治12）年2月、『報知新聞』の栗本鋤雲翁より紹介された野口英夫を主筆に迎えると、翌年12月、新聞経営を野口に譲り、出版事業に専念した。その後、文部省との版權訴訟に敗れたことを機に、1883（明治16）年、家業を長男・実太郎に譲り隠居。名を恒右衛門と改めて東京へ移り、神田区同朋町や日本橋区馬喰町三丁目「温故書院」を経営し、1906（明治39）年、63歳で生涯を閉じた。



## 山梨近代人物館

山梨県庁舎別館2階（甲府市丸の内1-6-1）

第7回展示「明治を彩った山梨の人々」  
期間：4月1日～9月27日

開館時間：午前9時～午後5時  
休館日：第2・4火曜日/12月29日～1月3日  
入館料：無料  
TEL 055-231-0988 FAX 055-231-0991

〈記事監修〉山梨大学名誉教授

齋藤康彦

## 氷上を舞台に精鋭が競った「富士の国やまなし国体」

### 第

73回国民体育大会冬季大会スケート競技会(富士の国やまなし国体)が1月28日から2月1日の5日間、「今、君は 氷上の風になる」をスローガンに開催されました。本県での冬季国体の開催は、13年ぶり7度目。開始式では、歓迎アトラクションとしてプロジェクトマッピングや演舞が披露され、その後、後藤知事の開始宣言により、42都道府県の旗手が入場行進。最後に、スピード競技成年男子に出場した本県の石川将之選手が、力強く選手宣誓を行いました。



地元の高校生も参加した開始式

期間中は、フィギュア、ショートトラック、スピードの3競技が甲府市と富士吉田市の2会場で行われ、選手約600人が氷上で熱戦を繰り広げました。

本県選手団の競技成績は、入賞が20を数え、男女総合成績8位、女子総合成績5位を獲得。特にフィギュア成年女子が32年ぶりに入賞するなど、県民の期待に応える活躍でした。

今後、県では本大会の成果を生かし、スポーツ振興や、地域のさらなる活性化の促進につなげていきます。



会場から大きな声援を受けるスピード競技の選手たち

## 新入幕を果たした 竜電関が知事を表敬訪問

### 本

県出身力士として30年ぶりの新入幕を果たした竜電関が、1月11日に昇進報告をするため、後藤知事を表敬訪問しました。

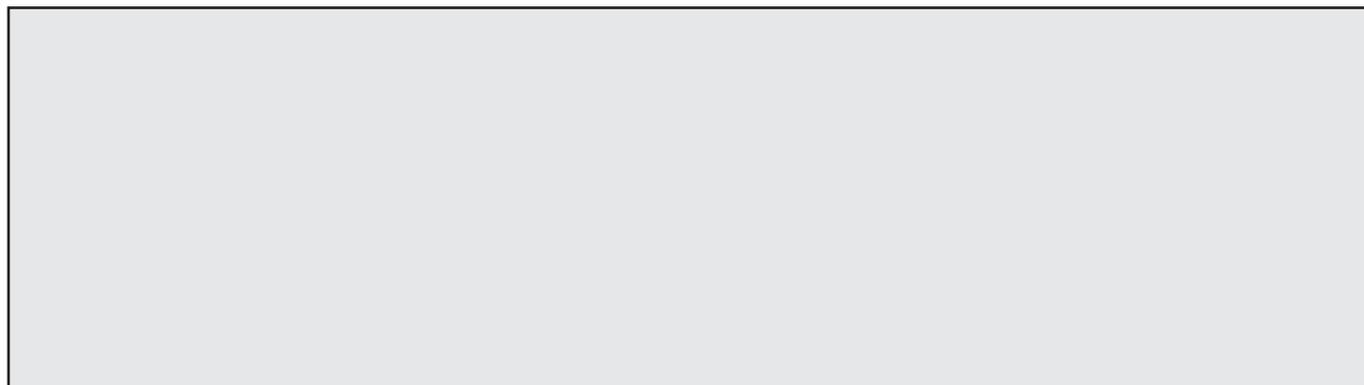
後藤知事が「富士山のようにどっしりと構えて、これからも頑張ってください」と激励し、竜電関は「山梨の皆さんの応援でここまで来れた。もっと稽古して強くなりたい」と力強く意気込みを語りました。

また、この日は、県の魅力をPRする「やまなし大使」に任命され、後藤知事から「やまなし大使・竜電剛至」の名刺が渡されました。



力強い握手を交わす竜電関と後藤知事

ここから下の段は広告です。広告の内容については、広告主にお問い合わせください。





山梨の今をお届けする情報ページ

## 「やまなしジビエ×山梨ワイン」 魅力セミナーを開催

平

成29年度、県では適切な工程で処理されたシカ肉を「やまなしジビエ」として認証する制度を創設しました。

1月17日には、甲府市内のホテルでシカ肉料理と県産ワインの相性の良さをPRするセミナーを開催。料理4品とワイン4銘柄、それぞれに合う組み合わせを提案したところ、試食・試飲をした県内の飲食店関係者から「シカ肉はおいしく、イメージが変わった」「ワインとよく合う」との高い評価を得ました。

県では今後も、「やまなしジビエ」のブランド力の強化、消費拡大に積極的に取り組んでいきます。



会場で振る舞われたシカ肉料理と県産ワイン



## ふれあいアンケート&読者プレゼント

今回のプレゼント

巨峰  
100%ジュース

抽選で5名の方に!



「やまなし美味しい甲斐」のホームページで通販もご利用いただけます。

美味しい甲斐

### アンケート

問1:今号の中で最も関心を持った内容は?  
問2:「山梨の夏」あなたのイチオシは?(スポット・食べ物など…)  
※頂いたご意見の一部は、夏号で紹介させていただきます。

### 応募方法

アンケートの回答と、次の①～⑤をご記入の上、はがき、電子メール、ファクスのいずれかの方法でご応募ください。

①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢・性別 ⑤電話番号

### 応募先

山梨県広聴広報課「ふれあい読者プレゼント」係  
はがき:〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1  
電子メール:koucho@pref.yamanashi.lg.jp  
(件名に「ふれあいプレゼント」と入力)  
ファクス:055-223-1525

### 締め切り

4月30日(月・祝)(当日消印有効)  
商品の発送をもって、当選発表に代えさせていただきます。  
個人情報は、商品の発送のみに使用します。

## 結果発表! あなたがアスリートの姿を見て、感動した場面は?

冬号のアンケートに寄せられたご意見の一部を紹介します。

### 自分の限界に挑戦するアスリートたちのひたむきな姿

競技中の真剣なまなざしと競技が終わった後の達成感に満ちた表情(身延町・60代女性)。競技終了後の達成感からくる涙(南アルプス市・40代女性)。大きなけがやスランプを並外れた努力により乗り越えて活躍する姿(甲府市・30代女性)。諦めないことが夢の実現につながる。コツコツと努力すれば何とかなる。それはスポーツに限らず全ての基礎(身延町・50代女性)。

### 積み重ねて得たチームの信頼

自分と仲間を信じて戦う姿に心を打たれる(甲斐市・40代女性)。駅伝で足が思うように動かないのに、チームのためにタスキをつなぐと必死に走る姿に感動(韮崎市・50代女性)。自分を支えてくれている人たちの思いに応えたいと必死に頑張る姿に感動(富士河口湖町・40代男性)。



### 山梨県の広報誌「ふれあい」が読める無料アプリ



マチイロ

「マチイロ」のアプリをダウンロード(無料)すると、スマートフォンで「ふれあい」が読めます。

ここから下の段は広告です。広告の内容については、広告主にお問い合わせください。



## ジュエリーミュージアム

甲府市丸の内1-6-1 山梨県防災新館1階やまなしプラザ内  
TEL 055-223-1570 FAX 055-223-1572

### 企画展

## Koo-fuの10年 甲府から世界へ

本展では、2008年に誕生した山梨発の産地ジュエリーブランドKoo-fu(クーフー)の10年を振り返り、プロジェクトの軌跡をたどります。企業の垣根を越えて制作されるKoo-fuコレクションは、そのメインテーマである「自然で繊細な優美」を雄弁に語りかけてきます。山梨から世界へ発信する産地ブランドKoo-fuをより深く知る機会として、お楽しみください。

開催期間／～6月11日(月)  
観覧料／無料



バングル「I am tender」  
デザイン:大森弘子 制作:(株)イノウエ 2017年

リング《朝露 -Asatsuyu-》  
デザイン:北山睦美 制作:(株)近藤宝飾 2014年

リング《SAKURA》  
デザイン:大寄智彦 制作:貴石彫刻オオヨリ 2009年

## 県立考古博物館

甲府市下曾根町923  
TEL 055-266-3881 FAX 055-266-3882

### 開館35周年記念特別展 古代アンデス文明展

南米大陸の太平洋岸では、南北4000キロメートル、標高差4500メートルにも及ぶ壮大なスケールの大地を舞台に、約1万5千年もの間、ナスカ、モチェ、インカといった多種多様な文化の盛衰が繰り返されました。本展は、TBSテレビが20年以上にわたりアンデス文明の謎を追い続けた「TBSアンデス・プロジェクト」の集大成ともいえる展覧会です。巨大で複雑な文明の魅力を、厳選した貴重な品々とともに紹介します。

開催期間／5月19日(土)～7月16日(月・祝)  
観覧料／一般・大学生1,080円  
※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。



チリバヤ文化(インカ以前)のミイラ  
紀元900年～1440年頃



黄金製の神像(モチェ文化)  
紀元200年～800年頃

## 県立科学館

甲府市愛宕町358-1  
TEL 055-254-8151  
FAX 055-240-0168

### プラネタリウム「海王星発見物語

～発見にまつわる大人の事情～

1846年に発見された海王星は、科学の力が発見した惑星ともいわれています。その科学者たちのたゆまぬ努力とさまざまな人間模様を、実話を基に、3頭身のペーパーマベツが映像になった演出でコミカルに展開します。



開催期間／～7月16日(月・祝)  
観覧料／大人310円、小・中学生、高校生120円(入館料別途)  
幼児120円(入館は無料)  
※土曜日は、高校生以下入館無料

## 富士山科学研究所

富士吉田市上吉田字剣丸尾5597-1  
TEL 0555-72-6206  
FAX 0555-72-6183

### 「富士山サイエンスラボ」オープン記念イベント

富士山の自然や、自然と人との関わりについて、分かりやすく紹介する展示スペース「富士山サイエンスラボ」が、4月1日にオープンします。記念イベントとして、研究員が展示を解説したり、個別質問に応じたりします。



富士山サイエンスラボに展示する  
「赤色立体地図による富士山の立体模型」  
(アジア航測 作製)

開催日時／4月1日(日)午前10時～正午  
4月7日(土)午前10時～正午、午後1時～3時  
参加料／無料

## 県立美術館

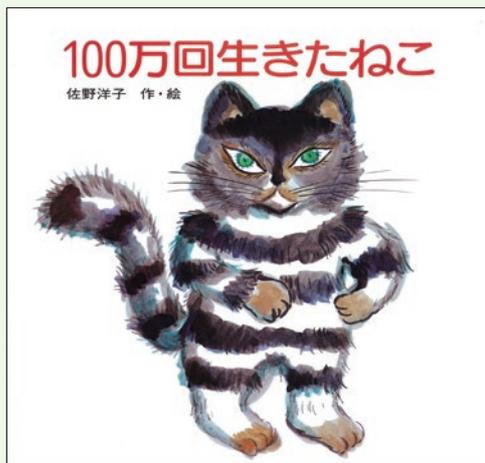
甲府市貢川1-4-27  
TEL 055-228-3322 FAX 055-228-3324

### 愛されて40年『100万回生きたねこ』 佐野洋子の世界展

世代を超えて読み継がれ、平成29年に出版40周年を迎えた、佐野洋子作の絵本『100万回生きたねこ』。

本展では、その原画(特別出品)を中心に、そのほかの代表的な絵本の原画、エッセイの原稿、女性や猫などを描いた銅版画作品合わせて約100点を展示します。絵本作家・エッセイスト・画家である佐野洋子(1938~2010)のユニークで豊かな世界をお楽しみください。

開催期間／4月21日(土)~6月17日(日)  
観覧料／一般1,000円 大学生500円  
※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。



『100万回生きたねこ』作・絵・佐野洋子(講談社 刊)

## 県立博物館

笛吹市御坂町成田1501-1  
TEL 055-261-2631 FAX 055-261-2632

### 企画展 芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師

月岡<sup>よしとし</sup>芳年は、江戸から明治にかけて日本が激動する時代に活躍した浮世絵師です。浮世絵の需要が失われつつあった当時において最も大成した絵師である芳年は、幅広い画題を手掛け後世に多大な影響を与えました。

本展では、世界屈指の芳年コレクターとして知られる西井正氣氏所蔵作品のうち、代表作を展示するほか、山梨で発見された芳年作の肖像画など、山梨と芳年との関わりを示す作品も併せて紹介します。

開催期間／~5月14日(月)  
観覧料／一般500円 大学生250円  
※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。



『月百姿 吉野山 夜半月 伊賀局』  
1886(明治19)年



『義経記五條橋之図』1881(明治14)年

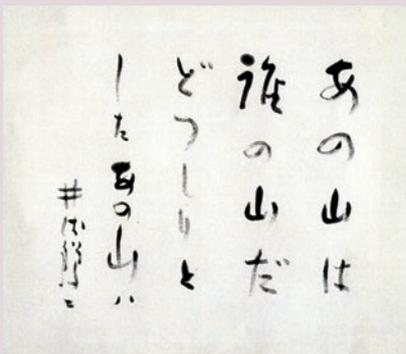
## 県立文学館

甲府市貢川1-5-35  
TEL 055-235-8080 FAX 055-226-9032

### 特設展 生誕120年 井伏鱒二展 旅好き 釣り好き 温泉好き

『山椒魚』『ジョン万次郎漂流記』『黒い雨』などの名作を残し、昭和期の日本文学を代表する作家・井伏鱒二(1898~1993)。その生誕120年を記念し、本展では、小説の取材や趣味の川釣りのため訪れた下部温泉・増富ラジウム温泉・富士北麓、疎開した甲府など県内各地に残した鱒二の足跡や、俳人の飯田蛇笏・龍太親子との交流を、原稿、書簡、書画などの資料を通してたどります。

開催期間／4月28日(土)~6月17日(日)  
観覧料／一般320円 大学生210円  
※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。



『あのは誰の山だ どつしりとしたあのは山ハ』軸装  
(個人蔵 山梨県立文学館寄託資料)



取材のため下部温泉を訪れた井伏鱒二  
1966(昭和41)年5月

# やまなしのおもてなし「レシピ」16



## サクランボのちらしずし

艶やかな赤色と、酸味が少なく、甘さと果汁が多い南アルプス市産の佐藤錦を、アントシアニンが豊富な黒米と組み合わせ、ちらしずしに。美容にもよく、目にも鮮やかな一皿です。

【材料】(2人分) 1人当たりの食塩相当量0.6g※1

- サクランボ(佐藤錦).....8個
- 黒米(大さじ2)と白米を合わせて.....1合
- 赤大根.....少量
- ワインビネガー.....大さじ1
- すし酢.....大さじ1
- でんぶ.....小さじ1
- すりくろみ.....小さじ1
- おかひじき.....適量
- スプラウト.....適量

※1 国の基準では男性8.0g/日、女性7.0g/日未満が目標量です

### 【作り方】

- ①白米はよくとき、黒米はさっと洗う。
- ②白米と黒米を合わせて炊飯器の通常モードで炊く。水は通常より1割程度少なくする。
- ③赤大根を千切りにし、でんぶ(小さじ1/2)と、すりくろみ(小さじ1/2)を加え、混ぜ合わせておく。
- ④サクランボ4個は半分に切り、種は取り除いておく。
- ⑤炊き上がったご飯をバットに広げて粗熱を取り、そこにワインビネガーとすし酢を回しかけ、よく混ぜ合わせる。
- ⑥皿に③をのせ、その上に⑤を盛り付ける。④のサクランボをのせ、スプラウトを散らし、さらにおかひじきを添える。仕上げに、残りのでんぶとすりくろみを周りにかけ、残りのサクランボを飾って出来上がり。

### ワンポイントアドバイス

粗熱を取ったご飯に、ワインビネガーとすし酢を満遍なくかけてください。すし飯が色鮮やかに仕上がりますよ。



料理監修  
フードコーディネーター  
若澤香苗

### 動画で見よう

①スマートフォンまたはタブレットに「Layar」のARアプリをダウンロード(無料)②アプリを起動③料理の写真にかざした後、画面をタップすると、動画が再生されます。



ここから下の段は広告です。広告の内容については、広告主にお問い合わせください。



■やまなし森の印刷紙  
この印刷紙には、FSC 森林管理認証を取得した山梨県有林からの木材が使用されています。